

【平成30年4月入学】

埼玉大学大学院理工学研究科  
博士前期課程

学生募集要項  
(第3次募集)



Saitama University  
埼玉大学

【出願期間】

平成30年1月5日(金)～11日(木)

【Application period】

Jan 5(Fri.) - Jan 11(Thu.), 2018

## 目 次

.【平成 30 年 4 月入学】埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程 学生募集要項（第 3 次募集）	1
-----	
.【平成 30 年 4 月入学】埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程 環境システム工学系専攻社会人入試学生募集要項（第 3 次募集）	7
-----	
. 【平成 30 年 4 月入学】埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程 理工学教員入試学生募集要項（第 3 次募集）	11
-----	
. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	15
-----	
. 入試情報の開示について	15
-----	

### 本研究科所定の用紙(綴じ込み)

入学志願票・受験票・写真票

振込依頼書

振込金受付証明書等貼付用紙

履歴書(外国人留学生用) - - 外国人留学生は必ず提出

受験許可書

入試情報開示請求書

以下、個別審査申請用

入学試験出願資格個別審査申請書(様式 1) - - 個別審査申請者のみ提出

経歴書(様式 2) - - 個別審査申請者のみ提出

入学希望理由書・別紙(様式 3) - - 個別審査申請者のみ提出

理工学研究科博士前期課程では、学部における専門基礎教育をもとに、専門分野のみならず基礎から応用にわたる広い関連知識の習得を目指す高度専門教育を通して、独創性のある国際的なレベルの研究者へ成長するための基礎を備えた人材又は国際的な知識基盤社会において指導的役割を果たすことができる高度専門職業人を育成することを教育研究上の目的としています。

#### [入学者選抜の基本方針]

博士前期課程において専門的な教育や研究指導を受けて、高度な実験・実習を実施していくためには、自然科学や工学の各分野における基礎学力が必要とされます。そのため、学生の受け入れに際しては、学部教育で身につけた基礎学力の判定を目的とした、筆記試験（または口述試験）を各コースで実施します。さらに、知識の応用力や勉学に対する姿勢が十分であるかを見るために個別面接試験を実施します。

#### [求める学生像]

理工学研究科博士前期課程の各コースでは、次のような学生を受け入れ、教育・研究指導を行います。博士前期課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れるため、複数の入学試験を実施します。

##### 生体制御学コース

1. 生物学及び関連した専門分野の基礎的な学力を有し、さらに多様な生命現象に対する幅広い専門知識と高い問題解決能力を身につけることを目指す人
2. 修得した生命科学に関する専門知識と思考力、創造力を生かし、生命科学が関わる多様な分野において、研究者あるいは技術者としての活躍を目指す人
3. 高い専門性と広い視野を身につけ、さらに語学力、コミュニケーション力を養い、国際的な活躍を目指す人

##### 物理学コース

1. 自然科学の基礎となる物理学の基本とその思考方法およびコミュニケーション能力を身につけている人
2. 自然の諸階層における物質構造や量子科学についての基本的理解と柔軟な思考力・能動的な学術的研究能力を持つ国際的にも通用する研究者となることを目指す人
3. 自然の体系的な理解に基づく研究開発能力を備えた高度な技術者となって実社会に貢献することに意欲を持つ人

##### 情報システム工学コース

1. 数学、情報分野の基礎知識とコミュニケーション能力を有する人
2. 興味を持つテーマに関する専門的な知識を有する人
3. 技術者・研究者として社会に貢献することに意欲的な人
4. 最先端の知識を吸収し、また発信することに意欲的な人

##### 環境社会基盤国際コース

1. 環境・社会基盤工学に関する最新かつ高度な専門知識に興味を持つ人
2. 社会の要求する問題に対し、自ら課題を探求し解決することに強い意欲を有する人
3. データ収集・分析を行い事象の本質を探求する姿勢を持つ人
4. 論理的な思考能力とプレゼンテーション能力を身につけたい人
5. 多様な人や組織と連携を取りながら国際的に活躍という熱意のある人

【平成30年4月入学】埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程 学生募集要項(第3次募集)

1. 募集人員

専攻名	定員	コース名	備考
生命科学系専攻	若干名	生体制御学コース	留学生を含む。
物理機能系専攻	若干名	物理学コース	留学生を含む。
数理電子情報系専攻	若干名	情報システム工学コース	留学生を含む。
環境システム工学系専攻	若干名	環境社会基盤国際コース	留学生を含む。

(注1) 指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
  - (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び平成30年3月までに授与される見込みの者
  - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
  - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
  - (5) 文部科学大臣の指定した者
  - (6) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者及び平成30年3月31日までに22歳に達する者
- 出願資格(6)については、6ページ「出願資格(6)の出願資格審査について」を参照してください。個別の出願資格審査を行うのであらかじめ申し出て、指定する書類を平成30年1月4日(木)までに提出してください。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

3. 出願手続

(1) 出願期間

平成30年1月5日(金)から1月11日(木)まで。

受付時間は、平日の9時から16時まで。

(2) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・受験票・写真票	本研究科所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のものを指定欄に貼付してください。
卒業(見込)証明書・成績証明書	出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業(見込)証明書及び成績証明書を提出してください。(ただし、本学の在籍者は厳封の必要はありません。)
検定料	30,000円 払込方法(次のいずれかの方法で払込してください。) 本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関(郵便局を除く)から振込んでください。 コンビニエンスストアで払い込んでください。 別紙案内書「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照ください。出願書類を各自で印刷した場合の番号入力については、生年月日(西暦)を8桁の数字にして入力してください。出願期間を過ぎると受付できないので、早い時期(出願期間前でも可能)に検定料を振込んでください。ただし、国費外国人留学生は、在籍大学で発行される「国費外国人留学生証明書」を提出してください。これにより検定料が免除されます。

	(注)検定料の免除について 学資負担者が平成 29 年 4 月 1 日から出願時まで、災害救助法が適用された地域(災害救助法適用地域)で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。 検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。(この場合は、検定料を払わないでください。) また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。
振込金受付証明書添付用紙	本研究科所定の用紙に検定料を振り込んだ金融機関が証明した「振込金受付証明書」を貼付したもの。
受験許可書	現在大学院在学中の者又は官公署及び会社等に在職中の者は、その所属長の受験許可書(本研究科所定の用紙による)を提出してください。ただし、本人が退職して入学する場合は、その旨を明記した文書を以て受験許可書に代えることができます。この場合は、入学時に退職証明書を提出してください。
TOEIC または TOEFL、IELTS スコア票等	生体制御学コース、物理学コース、情報システム工学コース、環境社会基盤国際コース志願者は、出願時または学力検査時に提出してください。なお、一度提出したスコア票を差し替えることはできないので注意してください。 <u>(注) TOEIC または TOEFL、IELTS スコア票等の提出の免除について</u> <u>英語能力が十分高いことを公式の書類で証明できる(例、英語圏の大学を卒業している)場合には、TOEIC または TOEFL、IELTS スコア票等の提出を免除される場合があります。必ず事前に理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。</u>
受験票等送付用封筒	定形(12cm×23.5cm)の封筒に住所、宛名及び郵便番号を明記し、92 円切手を貼付したもの。
外国人留学生は、履歴書(本研究科所定の用紙)及び住民票(在留資格及び在留期間の明記されたもの)を提出してください。 なお、住民票を提出できない者は、その理由書及びパスポートの写しを提出してください。その場合、受験当日にパスポートを持参し係員に提示してください。	
国費外国人留学生は、「国費外国人留学生証明書」(在籍大学で発行)を添付してください。	

(注意) 提出書類のうち外国語によるものは、日本語または英語の訳をつけてください。  
学位取得見込者については、学位取得後、学位授与証明書を提出してください。

#### TOEIC・TOEFL、IELTS スコアについて

コ ー ス 名	有効とする成績	提出時期 (いずれかの時期で提出してください。)	
		出願時	学力検査時
生体制御学コース	3年以内		
物理学コース	3年以内		
情報システム工学コース	3年以内		
環境社会基盤国際コース	3年以内		

#### (3) 出願方法

入学志願者は、上記の提出書類等を所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。  
なお、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士前期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

#### (4) 書類提出先

338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

#### 4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について(15 ページ参照)

#### 5. 選抜方法等

- (1) 入学者の選抜は、各コースで定める学力検査、TOEIC 又は TOEFL、IELTS 及び面接を総合して行います。  
(3) 配点についてを参照)

(2) 面接について

面接の形式

複数の試験委員による個人面接とします。

評価基準

研究に対する意欲や関心、専門分野の知識等について、総合的に評価します。

(3) 配点について

専攻名	コース名	学力検査	英語(注)	面接試験	成績証明書	合計
生命科学系専攻	生体制御学コース	300	100			400
物理機能系専攻	物理学コース	500	100			600
数理電子情報系専攻	情報システム工学コース	300	100	100		500
環境システム工学系専攻	環境社会基盤国際コース	200	100	100	100	500

(注) 「英語」の評価は TOEIC 又は TOEFL、IELTS の成績を用いて行います。各コースで指定された試験の成績を未提出の場合は 0 点として取り扱います。

(4) 検査科目及び日時

・ 口述試験 (コースにより TOEIC 又は TOEFL、IELTS の成績を含む。)

a . 実施日程 平成 30 年 2 月 14 日(水) 10 : 00 ~

b . 試験内容

コース名	試験内容
生体制御学コース	卒業研究等について、その背景、目的、方法、結果と考察、さらに今後の方向性・展開等の内容を 10 分間程度で発表させる。その後、発表内容とそれに関連した基礎知識、並びに、生物学に関する専門知識等について口頭試問を行う。

「英語」の評価は TOEIC(IP を含む)または TOEFL(PBT、iBT)、IELTS の成績を用いて行う。

本学への成績提出日の 3 年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生は TOEIC の成績(公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー 1 部)または TOEFL の成績(受験者用控えスコア票(Examinee's Score Report)の原本およびそのコピー 1 部)、IELTS の成績(原本およびそのコピー 1 部)を出願時または学力検査時に提出すること。原本は面接後返却する。TOEIC または TOEFL、IELTS の成績は、100 点満点に換算して評価する。

コース名	試験内容
物理学コース	1) 専門科目(物理学全般)について口頭試問により学力を検査する。 2) 卒業研究・志望動機等に関する質疑応答。

「英語」の評価は TOEIC(IP を含む)または TOEFL(PBT、iBT、ITP)の成績を用いて行う。

本学への成績提出日の 3 年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生は TOEIC の成績(公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー 1 部)または TOEFL の成績(受験者用控えスコア票(Examinee's Score Report)の原本およびそのコピー 1 部)を出願時または学力検査時に提出すること。原本は面接後返却する。TOEIC または TOEFL の成績は、100 点満点に換算して評価する。

- ・筆記試験及び面接試験( 印は、外国人留学生に対する措置を示す。 )

数理電子情報系専攻(情報システム工学コース)

期日	2月14日(水)	
時間	10:00～12:00	14:00～
試験科目	専門基礎科目 (300点)	面接 (100点)
	線形代数、微積分、確率・統計、離散数学、数理論理学に関する問題を解答する。	

英語又は日本語のいずれでの出題を希望するか志願票に申告すること。

解答は日本語又は英語で行う。

「英語」の評価はTOEIC(IPを含む)またはTOEFL(PBT、iBT、ITP)の成績を用いて行う。本学への成績提出日の3年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生はTOEICの成績(公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー1部)またはTOEFLの成績(受験者用控えスコア票(Examinee's Score Report)の原本およびそのコピー1部)を出願時または学力検査時に提出すること。原本は面接後、返却する。TOEICまたはTOEFLの成績は、100点満点に以下のように換算して評価する。

TOEIC(IPを含む)：TOEIC得点×100/780、ただし100点を上限とする。

TOEFL(PBT、ITP)：TOEIC点=(TOEFL(PBT、ITP)点-296)/0.348を使いTOEIC点数に換算する。

TOEFL(iBT)の得点は、ETSから公表されている換算表によりTOEFL(PBT)の得点に換算し、の方法で計算する。

環境システム工学系専攻(環境社会基盤国際コース)

期日	2月14日(水)	
時間	10:00～12:00	14:00～
試験科目	専門基礎科目 (200点)	面接 (100点)
	数学：微分積分学・微分方程式、線形代数、確率統計 物理：質点・剛体の力学、弾性体の力学、振動論、熱力学	

英語又は日本語のいずれでの出題を希望するか志願票に申告すること。

解答は、日本語又は英語で行う。

「英語」の評価はTOEIC(IPを含む)またはTOEFL(PBT、iBT、ITP)の成績を用いて行う。本学への成績提出日の3年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生はTOEICの成績(公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー1部)またはTOEFLの成績(受験者用控えスコア票(Examinee's Score Report)の原本およびそのコピー1部)を出願時または学力検査時に提出すること。原本は面接後、返却する。TOEICまたはTOEFLの成績は、100点満点に以下のように換算して評価する。

TOEIC(IPを含む)：TOEIC得点×100/780、ただし100点を上限とする。

TOEFL(PBT)：TOEIC点=(TOEFL(PBT)点-296)/0.348を使いTOEIC点数に換算する。

TOEFL(iBT)の得点は、ETSから公表されている換算表によりTOEFL(PBT)の得点に換算し、の方法で計算する。

(5) 試験場

本学理学部・工学部(さいたま市桜区下大久保255)

京浜東北線 北浦和駅西口下車 埼玉大学行バス約15分

埼京線 南与野駅下車 埼玉大学行バス約10分

(南与野駅埼玉大学行(経由)バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。

南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。)

- (6) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付します。なお、2月2日(金)までに受験票が未着の場合は、理工学研究科支援室理工研係に照会してください。

6. 合格者の発表

合格者の発表は、平成30年3月6日(火)10時に、本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書と入学手続関係書類を交付します。

なお、他大学出身者で当日受領しなかった者には郵送します。内部進学者は理工学研究科支援室理工研係で受領してください。

7. 緊急時の連絡の方法について

自然災害などにより試験の予定通りの実施が危ぶまれるときは、試験実施日前日の午後4時に試験実施の可否などについて、埼玉大学ホームページ、大学院理工学研究科ホームページに公表しますので確

認してください。

[http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/jp/exm\\_001.html](http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/jp/exm_001.html)



## 8. 入学手続

### (1) 入学手続日

平成 30 年 4 月入学の場合：平成 30 年 3 月 26 日(月) 及び 3 月 27 日(火)  
9 時から 17 時まで。

### (2) 提出書類 埼玉大学大学院理工学研究科(博士前期課程)受験票 その他本学の指定する書類等(合格者に通知します)

### (3) 納付金 入学料・授業料

平成 30 年度入学者については、現在未定です。

(参考)平成 29 年度入学者は、入学料は 282,000 円。授業料は(半期分)267,900 円、  
(年額)535,800 円。

入学手続は本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。なお、郵送による入学手続も可能です。詳細については合格者にお知らせします。

- 1 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- 2 前期授業料については、入学手続日に納付しないときは平成 30 年 4 月中に納付することになります。入学手続を行い入学辞退を認められた者が平成 30 年 3 月 31 日(土)17 時までに返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。
- 3 入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要となります。
- 4 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- 5 経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。  
**(免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要がありますのでご注意ください。)**
- 6 入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

## 9. 注意事項

- (1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認してください。
- (2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。ただし、TOEIC・TOEFL、IELTS の原本を提出した受験生については、原本は面接終了後に返却いたします。  
また、次の場合は検定料の返還請求ができます。  
検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合。  
検定料を誤って二重に払い込んだ場合。  
出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。  
返還請求の方法は、返還請求の理由、氏名(フリガナ)、現住所、連絡先電話番号、振込口座の金融機関名、支店名、預金種別、口座番号(ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名・口座番号)、口座名義(志願者本人名義に限る)を明記した「検定料返還請求書」(様式自由、ただし上記の場合は所定様式)を作成し、「振込金受付証明書」を添付して下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。(封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。)  
なお、上記の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。  
送付先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学財務部経理課出納担当  
(返還は、請求書受理後 1 ヶ月程度かかります。)
- (3) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。



- (4) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (5) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

10. 奨学金について

日本学生支援機構奨学金の予約採用については合格者に通知する予定です。

11. 長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限(2年)で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間(最長4年)内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

12. 出願資格(6)の出願資格審査について

出願資格(6)で出願しようとする者については、個別の出願資格審査を行うので、あらかじめ本研究科へ申し出て、次の書類を平成30年1月4日(木)までに(2. 出願資格欄参照)本研究科に提出してください。

- 入学試験出願資格個別審査申請書……………(指定様式1)
- 経歴書……………(指定様式2)
- 入学希望理由書……………(指定様式3)
- 成績証明書
- 卒業証明書又は在籍証明書(入学年月日及び在籍期間が記載されたもの)
- その他本研究科で必要と認めたもの

出願資格(6)に該当する者

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他教育施設の修了者等であること。大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において研究生、研究員等として相当期間(おおむね1年以上とする)研究に従事しており、平成30年3月31日までに22歳に達するものであること。

入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

【平成 30 年 4 月入学】 埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程  
環境システム工学系専攻社会人入試学生募集要項（第 3 次募集）

近代工業社会の展開に伴って物質的な豊かさと利便性を追求してきた人間の活動は、自然の許容力の範囲内で生きる伝統的社会の規範を越え、予想を上回る広範囲の環境破壊をもたらすという深刻な問題を惹き起こしている。また、その一方では生活様式や社会様式の変化により、人間生活環境にも改善すべき多くの課題が出現している。このような社会情勢のもと、実社会の多様な部門において高度な研究能力に併せ、研究の急速な進展にも対処することができる十分な基礎学力と広域的視野を具えた指導的な役割を果たし得る人材が求められるようになった。本研究科博士前期課程はこのような社会的要請に応え、各種の研究機関、企業等において活躍中の現職の社会人を大学院に受け入れる道を開くと共に、教育・研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものである。

以上の趣旨に基づき、専門的な研究能力を有する社会人に対し、以下の入試選抜による学生募集を実施します。

### 1. 募集人員

専攻名	コース名	募集人員
環境システム工学系専攻	環境制御システムコース	若干名

注) 指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。

### 2. 出願資格

現に所属する企業等に 1 年以上正規職員として勤務し、入学後もその身分を有する者で、所属長から受験許可を受けた社会人技術者、研究者で次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本研究科において、個別の出願資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、満 22 歳に達した者（【注】参照）

【注】出願資格(6)で出願しようとする者については、個別の出願資格審査を行うので、あらかじめ本研究科へ申し出て、次の書類を平成 30 年 1 月 4 日（木）までに本研究科に提出してください。

- 入学試験出願資格個別審査申請書……………（指定様式 1）
- 経歴書……………（指定様式 2）
- 入学希望理由書……………（指定様式 3）
- 成績証明書
- 卒業証明書又は在籍証明書（入学年月日及び在籍期間が記載されたもの）
- その他本学研究科で必要と認めたもの

出願資格(6)に該当する者とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他教育施設の修了者等であること。大学教育修了までの学校教育の課程が 16 年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において研究生、研究員等として相当期間（おおむね 1 年以上とする）研究に従事しており、22 歳に達したものであること。

「社会人入試」とは、企業等に勤務している者を、所属長からの受験許可に基づいて選抜する制度のことであり、受験許可を行う企業等は、在職のままの修学について応諾することを前提としている。

入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係（TEL 048-858-3430）に照会してください。

### 3. 出願手続

#### (1) 出願期間

平成 30 年 1 月 5 日（金）から 1 月 11 日（木）まで。

受付時間は、9 時から 16 時まで。

#### (2) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・ 受験票・写真票	本研究科所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。写真は、出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のを指定欄に貼付してください。
卒業証明書・ 成績証明書	出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業証明書及び成績証明書を提出してください。
検定料	30,000 円 払込方法（次のいずれかの方法で払込してください。） 本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関から振込んでください。 コンビニエンスストアで払い込んでください。 別紙案内書「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照ください。出願書類を各自で印刷した場合の番号入力については、生年月日（西暦）を 8 桁の数字にして入力してください。 出願期間を過ぎると受付できないので、早い時期（出願期間前でも可能）に検定料を振込んでください。 (注)検定料の免除について 学資負担者が平成 29 年 4 月 1 日から出願時まで、災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。 検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。（この場合は、検定料を払わないでください。） また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。
振込金受付証明書添付用紙	本研究科所定の用紙に検定料を振り込んだ金融機関が証明した「振込金受付証明書」を貼付したもの。
受験許可書	本研究科所定の用紙に所属長が記入したもの。
受験票等送付用封筒	定形(12cm×23.5cm)の封筒に住所、宛名及び郵便番号を明記し、92 円切手を貼付したもの。

(注) 提出書類のうち外国語によるものは、日本語または英語の訳をつけてください。

#### (3) 出願方法

入学志願者は、上記の提出書類等を一括し、所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。

なお、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士前期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

#### (4) 書類提出先

338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

### 4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について（15 ページ参照）

### 5. 選抜方法等

(1) 入学者の選抜は、学力検査（口述試験）、出身大学の卒業証明書、成績証明書及び受験許可書を総合して行います。

(2) 口述試験の配点は 100 点とします。

### (3) 学力検査

区分	日時	試験内容
口述試験	平成 30 年 2 月 14 日 (水) 時間等詳細については後日 連絡	以下の1)および2)の内容を併せて、受験者は、A4用紙1枚を配布資料として準備し、その内容を4ページのPDFにまとめ、Acrobat Readerを用いて発表を行う。その内容について口頭試問を行います。 1)これまでの研究業績又は業務内容 2)入学後の研究計画について

### (4) 試験場

本学工学部 (さいたま市桜区下大久保 255)

京浜東北線	北浦和駅西口下車	埼玉大学行バス約 15 分
埼京線	南与野駅下車	埼玉大学行バス約 10 分

(南与野駅埼玉大学行(経由)バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。)

- (5) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付します。なお、2月2日(金)までに受験票が未着の場合は、理工学研究科支援室理工研係に照会してください。

## 6. 合格者の発表

合格者の発表は、平成 30 年 3 月 6 日(火)10 時に本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書と入学手続関係書類を交付します。

なお、当日受領しなかった者には、郵送します。

## 7. 入学手続

- (1) 入学手続日 平成 30 年 3 月 26 日(月)及び 3 月 27 日(火)9 時から 17 時まで。  
(2) 提出書類 埼玉大学大学院理工学研究科(博士前期課程)受験票その他本学の指定する書類等(合格者に通知します)  
(3) 納付金 入学料・授業料  
平成 30 年度入学者については、現在未定です。  
(参考)平成 29 年度入学者は、入学料は 282,000 円。授業料は(半期分)267,900 円、(年額)535,800 円。

入学手続は本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。なお、郵送による入学手続についても可能です。詳細については合格者にお知らせします。

- 1 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- 2 前期授業料については、入学手続日に納付しないときは平成 30 年 4 月中に納付することになります。入学手続を行い入学辞退を認められた者が平成 30 年 3 月 31 日(土)17 時まで返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。
- 3 入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要となります。
- 4 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- 5 経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。

**(免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要がありますのでご注意ください。)**

- 6 入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

## 8. 注意事項

- (1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認してください。
- (2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。  
また、次の場合は検定料の返還請求ができます。  
検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合。  
検定料を誤って二重に払い込んだ場合。

出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。

返還請求の方法は、返還請求の理由、氏名（フリガナ）、現住所、連絡先電話番号、振込口座の金融機関名、支店名、預金種別、口座番号（ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名・口座番号）、口座名義（志願者本人名義に限る）を明記した「検定料返還請求書」（様式自由、ただし上記の場合は所定様式）を作成し、「振込金受付証明書」を添付して下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。（封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。）

なお、上記 の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。

送付先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学財務部経理課出納担当

（返還は、請求書受理後1ヶ月程度かかります。）

- (3) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。
- (4) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (5) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

## 9 . 長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限（2年）で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間（最長4年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

【平成 30 年 4 月入学】 埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程  
理工学教員入試学生募集要項（第 3 次募集）

中学校、高等学校、高等専門学校などの理工系教員には、通常の教科科目の授業のほかにも多くのことが要請される。最新の科学・技術情報を取り入れた教材・授業案・実験実習プログラムの作成、科学クラブなどでの課外活動の適切な指導、最新の情報に基づいた適切な進路指導、などである。また、大学を卒業して教職に就いた教員が上級の職に就くためには、大学院修士課程程度の授業を履修し専修免許を取得しなければならない。このような、リカレント教育および知識と技術の向上の教育を受け、修士の学位を取得し、専修免許を得たいとの要望は多い。本入試選抜は、このような教員の受け入れのために実施するものであります。

## 1. 募集人員

専攻名	コース名	募集人員	申請可能な専修免許状
物理機能系専攻	物理学コース	1 名	中学・高校 理科
	機能材料工学コース		中学・高校 理科
化学系専攻	基礎化学コース	1 名	中学・高校 理科
	応用化学コース		中学・高校 理科
数理電子情報系専攻	数学コース	1 名	中学・高校 数学

平成 30 年度入学者の申請可能専修免許状は、申請可能な専修免許状欄記載の免許教科・種別のとおりです。

注）指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。

## 2. 出願資格

現在就業している中学校、高等学校、高等専門学校の理工系教員（「国公立の教諭で、所属長から認められた者」又は「現職のまま時間外や休暇・休日に履修して学位を取ることを希望する者」）で次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者（【注】参照）

【注】出願資格(6)で出願しようとする者については、個別の出願資格審査を行うので、あらかじめ本研究科へ申し出て、次の書類を平成 30 年 1 月 4 日（木）までに本研究科に提出してください。

入学試験出願資格個別審査申請書……………（指定様式 1）  
 経歴書……………（指定様式 2）  
 入学希望理由書……………（指定様式 3）  
 成績証明書  
 卒業証明書又は在籍証明書（入学年月日及び在籍期間が記載されたもの）  
 その他本研究科で必要と認められたもの

出願資格(6)に該当する者とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であること。大学教育修了までの学校教育の課程が 16 年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において研究生、研究員等として相当期間（おおむね 1 年以上とする）研究に従事しており、22 歳に達したものであること。

入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係（TEL 048-858-3430）に照会してください。

さい。

### 3. 出願手続

(1) 出願期間

平成 30 年 1 月 5 日（金）から 1 月 11 日（木）まで。

受付時間は、9 時から 16 時まで。

(2) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・ 受験票・写真票	本研究科所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。写真は、出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のものを指定欄に貼付してください。
卒業証明書 ・成績証明書	出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業証明書及び成績証明書を提出してください。
検定料	30,000 円 本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関から振込んでください。 コンビニエンスストアで払い込んでください。 別紙案内書「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照ください。出願書類を各自で印刷した場合の番号入力については、生年月日（西暦）を 8 桁の数字にして入力してください。 出願期間を過ぎると受付できないので、早い時期（出願期間前でも可能）に検定料を振込んでください。 (注)検定料の免除について 学資負担者が平成 29 年 4 月 1 日から出願時まで、災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。 検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。（この場合は、検定料を払わないでください。） また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。
振込金受付証明書添付用紙	本研究科所定の用紙に検定料を振り込んだ金融機関が証明した「振込金受付証明書」を貼付したもの。
受験許可書	在職している学校の所属長の受験許可書（本研究科所定の用紙による）を提出してください。
志望調査書	数学コース及び物理学コース志願者のみ提出してください。
受験票等送付用封筒	定形（12cm×23.5cm）の封筒に住所、宛名及び郵便番号を明記し、92 円切手を貼付したもの。

（注）提出書類のうち外国語によるものは、日本語または英語の訳をつけてください。

(3) 出願方法

入学志願者は、上記の提出書類等を一括し、所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。

なお、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士前期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

(4) 書類提出先

338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

### 4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について（15 ページ参照）

### 5. 選抜方法等

(1) 入学者の選抜は、学力検査（口述試験）及び出願書類の審査を総合して行います。

(2) 口述試験の配点は、100 点とします。

(3) 学力検査

区分	日時	試験内容
口述試験	平成 30 年 2 月 14 日 (水) 時間等詳細については後日連絡	専門科目全般について

口述試験はコースごとに行う。

口述試験の資料となる小論文等を書かせることがあります。

#### (4) 試験場

本学理学部・工学部 (さいたま市桜区下大久保 255)

京浜東北線	北浦和駅西口下車	埼玉大学行バス約 15 分
埼京線	南与野駅下車	埼玉大学行バス約 10 分

(南与野駅埼玉大学行(経由)バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。)

- (5) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付します。なお、2月2日(金)までに受験票が未着の場合は、理工学研究科支援室理工研係に照会してください。

## 6. 合格者の発表

合格者の発表は、平成 30 年 3 月 6 日(火)10 時に本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書と入学手続関係書類を交付します。なお、当日受領しなかった者には、郵送します。

## 7. 入学手続

- (1) 入学手続日 平成 30 年 3 月 26 日(月)及び 3 月 27 日(火)9 時から 17 時まで。
- (2) 提出書類 埼玉大学大学院理工学研究科(博士前期課程)受験票  
その他本学の指定する書類等(合格者に通知します)
- (3) 納付金 入学料・授業料  
平成 30 年度入学者については、現在未定です。  
(参考)平成 29 年度入学者は、入学料は 282,000 円。授業料は(半期分)267,900 円、(年額)535,800 円。

入学手続は本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。

なお、郵送による入学手続も可能です。詳細については合格者に知らせます。

- 1 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- 2 前期授業料については、入学手続日に納付しないときは平成 30 年 4 月中に納付することになります。入学手続を行い入学辞退を認められた者が平成 30 年 3 月 31 日(土)17 時までに返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。
- 3 入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要となります。
- 4 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- 5 経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者に知らせます。

**(免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要がありますのでご注意ください。)**

- 6 入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

## 8. 注意事項

- (1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認してください。

- (2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。

また、次の場合は検定料の返還請求ができます。

検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合。

検定料を誤って二重に払い込んだ場合。

出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。

返還請求の方法は、返還請求の理由、氏名(フリガナ)、現住所、連絡先電話番号、振込口座の金融機関名、支店名、預金種別、口座番号(ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名・口座番号)、口座名義(志願者本人名義に限る)を明記した「検定料返還請求書」(様式自由、ただし上記の場合は所定様式)を作成し、「振込金受付証明書」を添付して下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。(封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。)



なお、上記 の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。  
送付先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学財務部経理課出納担当  
(返還は、請求書受理後 1 ヶ月程度かかります。)

- (3) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。
- (4) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (5) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

## 9 . 長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限(2年)で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間(最長4年)内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

## ・障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行ってください。

なお、不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当までご相談ください。

連絡先：〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

TEL 048-858-3430（平日 9 時～17 時）相談書提出期限：平成 30 年 1 月 4 日（木）

### (1) 申請方法

申請する場合は所定の書式に診断書（発行後 6 カ月以内の原本）を添えて提出することとし、必要な場合は、本研究科において当該志願者又は保護者若しくはその立場を代弁しうる者との面談をすることがあります。

[http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam\\_info/consultation/hairyo-shinsei.pdf](http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/consultation/hairyo-shinsei.pdf)

(2) この申請で、受験許可を得た場合は、出願書類を提出の際、その旨を上記連絡先に連絡してください。

(3) この申請で受験許可を得て、出願を辞退若しくは出願したが受験しない場合は、速やかに上記の連絡先に電話連絡をするとともに、ハガキ又は手紙で通知してください。

## ・入試情報の開示について

埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程では、入試情報について、次のとおり開示・提供します。

請求に基づき開示する情報

入試成績の合計点

開示請求方法

- ・対象者 本入試を受験し、**不合格となった者**に限ります。
- ・請求方法 郵送の場合は、「埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程 入試情報開示請求書」（募集要項に添付）、返信用封筒（本人の住所、氏名を明記し、書留郵便分 550 円の切手を貼った長形 3 号封筒）及び受験票を同封してください。  
窓口の場合は、「埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）入試情報開示請求書」（募集要項に添付）を提出してください。その際、受験票を提示してください。
- ・請求期間 平成 30 年 3 月 12 日（月）～3 月 13 日（火）
- ・請求先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255  
埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係  
（注）郵送の場合は「大学院入試情報開示請求」と朱書きしてください。
- ・開示方法 請求期間終了後に郵送又は窓口で交付します。なお、交付日は請求時に連絡します。  
窓口で交付を受ける際は、受験票を提示してください。

## 埼玉大学大学院理工学研究科

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

TEL 048(858)3430